

1 お客さまへの安全走行のお願い

当社が管理する高速道路では、2016年1月から12月末までに38件の交通死亡事故が発生し、41名の尊い命が失われました。特に、高速道路上で「人」がはねられる事故や、高速道路を逆走したことによる事故は重大な結果を招く可能性があります。

なお、高速道路を安全で快適にご利用いただくための様々な情報がご覧いただけます。

[<http://www.c-nexco.co.jp/safety/>]

■高速道路上の思わぬ停止車両や人にご注意ください！

■高速道路の逆走にご注意ください！

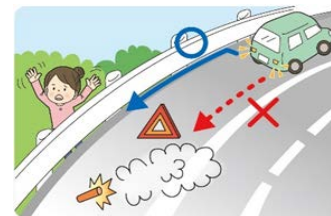
《安全走行に関するお願い》

- ①前方の停止車両や人に要注意
- ②渋滞後尾で停止・減速する際はハザードランプを点灯して後続車に合図
- ③情報板やハイウェイラジオ等でこまめに道路交通情報をチェック
- ④故障やトラブルが起きないように出発前には必ず車両点検

《高速道路上で停止した場合は》

事故や故障等により万が一高速道路上に停止してしまった場合は、ハザードランプを点灯するとともに、発炎筒・停止表示器材を車の後方に無理のない範囲で設置し、後続車へ合図してください。（設置する際は車線から離れ、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所を通って移動してください。）

また、車内や道路に残るのは大変危険ですので、運転者も同乗者も全員、通行車両や足元に十分に注意し、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所へ避難してください。避難後は、110番や非常電話、道路緊急ダイヤル（#9910）などで通報をお願いします。



《高速道路の逆走にご注意を》

行き先や出口間違いをした際のUターンなどにより、高速道路を逆走した車両が関係する重大事故が発生しています。万が一、逆走車両を発見した場合は、料金所やサービスエリア・パーキングエリアなどの安全な場所から、110番や道路緊急ダイヤル（#9910）などで通報をお願いします。

高速道路をご利用される際には、標識や路面標示を確認し、指定された方向への走行をお願いします。

また、逆走をしてしまった場合には周囲を確認したうえでハザードランプを点灯して停止し、安全な場所から速やかに110番や道路緊急ダイヤル（#9910）などで通報をお願いします。

※「故障車」や「落下物」・「道路の破損」などを見つけたら『#9910』にて通報願います。



目的のインターチェンジを行き過ぎてしまった場合は、高速道路上でバックやUターン（転回）はせず、そのまま走行し、次のインターチェンジで降りてください。インターチェンジ出口では料金所スタッフがいるレーンをご利用いただき、料金所スタッフにお申し出ください。目的のインターチェンジまでお戻りいただけるようご案内しますので、料金所スタッフの指示に従ってください。その際の通行料金は当初流入インターチェンジから目的のインターチェンジまでの通行料金となります。

2 分散利用・渋滞回避のお願い

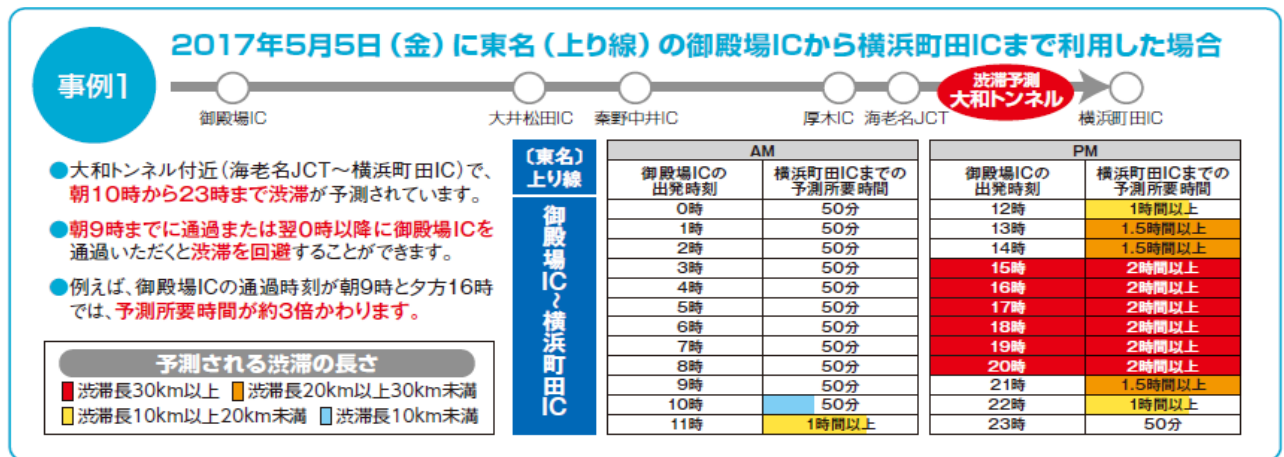
■お客さまの移動される日程をずらしたり、出発時間を渋滞が予測される時間帯の前後にずらすなど、渋滞を避けた利用をお願いします。下記に渋滞回避事例をご紹介しますので、ご参考にしていただき、ご利用になるルートドライブコンパスでお調べいただけますと渋滞を加味した所要時間をお調べいただけます。

■当社では、様々なツールで渋滞予測情報や道路交通情報を提供しておりますので、出発前には道路交通情報を確認いただき快適なドライブ計画にお役立て下さい。ドライブコンパスの詳しい使い方は[別紙-4]をご覧ください。高速道路料金やルート検索にはドライブコンパスが便利です。[<http://dc.c-nexco.co.jp/dc/DriveCompass.html>]

■E1A新東名へ迂回してご利用いただくことで、より早く目的地まで移動することができる場合も多いので、事前に道路交通情報を確認していただき渋滞ルート迂回もご検討下さい。

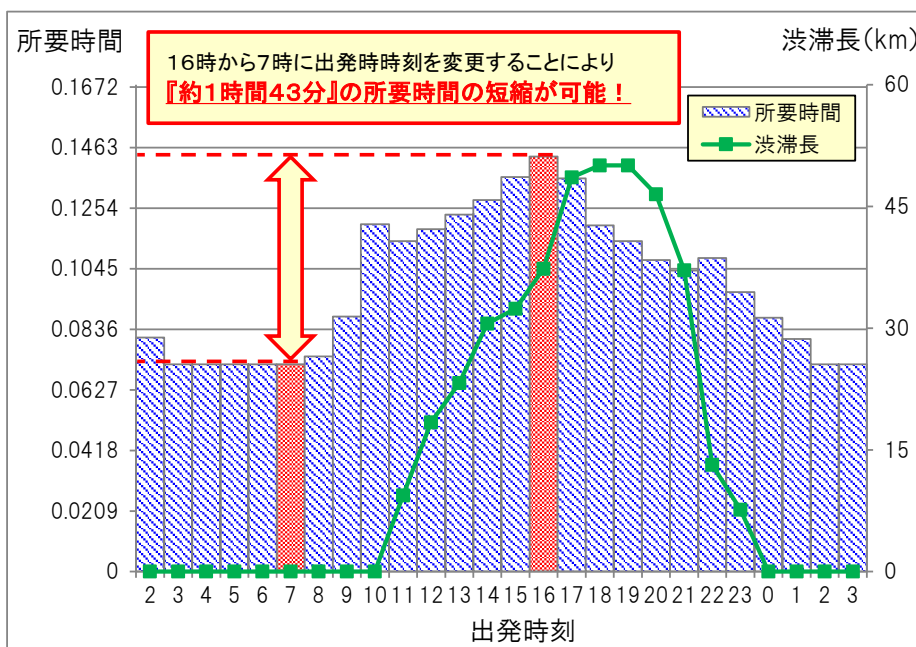
《渋滞ピーク時間帯の回避事例》 ※予測所要時間は、事故等の影響がない場合の時間を記載しています。

移動される時間帯をずらしていただくことで渋滞を避けることができます。



《渋滞ピーク時間帯の回避効果》

昨年のゴールデンウィーク期間中の2016年5月5日(木)に、E1東名(上り線)の静岡ICから東京ICまで利用した場合、**出発時刻をずらすことで渋滞を避けることができ、所要時間の短縮が可能**でした。



《2016年5月5日(木)のE1東名の事例》

静岡IC 出発時刻	東京ICまでの 所要時間	通常時 との差
通常時※	約1時間43分	-
8	約1時間46分	0時間03分
9	約2時間06分	0時間23分
10	約2時間52分	1時間09分
11	約2時間44分	1時間01分
12	約2時間50分	1時間07分
13	約2時間57分	1時間14分
14	約3時間04分	1時間21分
15	約3時間16分	1時間33分
16	約3時間26分	1時間43分
17	約3時間16分	1時間33分

※通常時とは、渋滞など発生しておらず順調走行時の所要時間をいう。

3 混雑対策の取り組み

■「中央道渋滞減らし隊 GWキャンペーン」を実施します。


GWのE20中央自動車道では、お客さまのご利用が集中するため、下り線相模湖IC付近を先頭とした渋滞が最大で約45km、上り線小仏トンネル付近を先頭とした渋滞が最大で約30km発生すると予測しています。そのため、お客さまのご利用を、混雑しないと予測される下記の時間帯に変更していただくことで渋滞の緩和を図る「中央道渋滞減らし隊 GWキャンペーン」を実施します。下り線と上り線で対象日時や対象区間が異なりますので、ご注意ください。

《キャンペーン特典》


- (1) WEBサイト上で事前登録していただいた方にはSA・PAで使える**サービスクーポンを進呈**。
- (2) 上下線それぞれのキャンペーン対象者全員に1,000円分のお買い物券(ハイウェイお買い物券)を**もれなく進呈**。
- (3) さらに、上下線それぞれのキャンペーン対象者の中から最大100名様に、**抽選にて5,000円分のお買い物券**(ハイウェイお買い物券)をプレゼント。※対象者数により当選者が100名未満の場合もあります。

《キャンペーン参加方法》

- ① 走行日の前日までにキャンペーンサイト [https://www.chuo-herashitai.jp/] で事前登録。
パソコン、携帯、スマートフォンでメールアドレス・ご利用予定日等を登録。
- ② 下り線キャンペーンは対象時間内に下り線八王子本線料金所(下り線)をETCで通過、または八王子料金所からETCで流入し、対象区間である下り線八王子JCT～相模湖東ICを通過。

出口料金所	 下り線・八王子JCT～相模湖東IC通過	入口(通過)料金所(2箇所)
E20中央道下り線八王子JCT～相模湖東ICが通過可能なNEXCO各社の高速道路		・八王子IC ・八王子本線(下り線) ※C4圏央道経由のご利用は対象外
入口料金所 通過日時	5月2日(火) 5月4日(木)・5日(金)	0:00～20:00 0:00～5:00, 13:00～24:00

上り線キャンペーンは対象区間である上り線相模湖IC～八王子JCTを通過し、対象時間内に八王子本線料金所(上り線)をETCで通過、または八王子料金所からETCで流出。

入口料金所	 上り線・相模湖IC～八王子JCT通過	出口(通過)料金所(2箇所)
E20中央道上り線相模湖IC～八王子JCTが通過可能なNEXCO各社の高速道路		・八王子IC ・八王子本線(上り線) ※C4圏央道経由のご利用は対象外
出口料金所 通過日時	5月3日(水)・4日(木) 5月5日(金) 5月6日(土)・7日(日)	0:00～13:00 0:00～8:00 0:00～8:00, 20:00～24:00

③ 対象の走行が確認できたお客さまにメールにてお送りするURLからアンケートに回答。

④ 上記の①～③の条件を満たしたお客さまがキャンペーン対象者となります。

※お買い物券は2017年6月頃発送予定で、ご利用可能期間は2017年7月～2017年11月の予定です。

※本キャンペーンのお買い物券進呈対象は、下り線、上り線キャンペーン毎、1日1人1回限りです。

※1回の無線通行に対して、複数の申し込みはできません。



登録はコチラ

中央道 渋滞減らし隊

検索

4 休憩施設等での混雑対策の予定

渋滞予測や過去の交通混雑期（GW、お盆、年末年始等）の状況を踏まえ、特に激しい混雑を予測している期間に、休憩施設等での駐車場整理員の配置、臨時トイレの設置、大型車駐車スペースの確保などの混雑対策を実施する予定です。

5 渋滞緩和に向けたお願い

お客さまのちょっとした心がけで、渋滞を緩和し快適なドライブにつながりますので、以下のような運転をお願いします。

○上り坂でも同じ速度で走りましょう

- ・速度低下にご注意を！ 速度回復の表示を見たら、速度回復にご協力を！



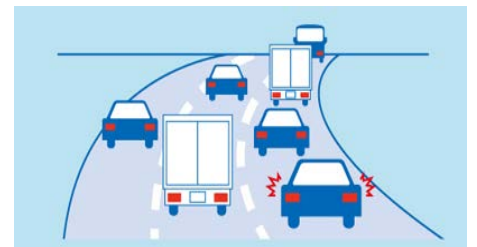
○車間距離をとりましょう

- ・走行中は、余計なブレーキを踏まないように十分な車間距離の確保を！



○車線変更を控えましょう

- ・渋滞は、追越車線から発生しますので、渋滞中における必要以上の車線変更は、更なる渋滞の悪化を招きます。



○ACC（アダプティブクルーズコントロール）搭載車両を運転される方へ

- ・走行車線で使いましょう！ 渋滞時は「車間：短め（Sモード）」設定で速やかに追従しましょう！

ACCとは車両の前方に搭載されたレーダーが先行車との車間距離を計測し、速度に応じた一定の車間距離を保つシステムです。

ACCを上手に活用することで渋滞を緩和できる可能性があります

詳しくはこちら : <http://www.nilim.go.jp/lab/qcg/japanese/2research/1field/36smoothing/sag/index.htm>（国土交通省 国土技術政策総合研究所）ACCについて : <http://jaf-acc.jp/>（日本自動車連盟（JAF））

6 渋滞(予測)情報の提供

■ 出発前やご旅行中に、是非ご利用いただき快適なドライブ計画にお役立て下さい。

(1) 渋滞予測情報

① インターネット [<http://www.c-nexco.co.jp/>] の中日本公式WEBサイトで検索できます。

渋滞の発生箇所、時間帯ごとの渋滞長、渋滞ピーク時の時刻などがわかりますので、ご旅行計画にご活用ください。

高速道路料金・ルート検索は、ドライブコンパス [<http://dc.c-nexco.co.jp/dc/DriveCompass.html>]

渋滞発生箇所、時間帯ごとの渋滞長は、渋滞予測 [<http://www.c-nexco.co.jp/jam/>]

② リーフレット(渋滞予測ガイド)

高速道路の各SAのエリア・コンシェルジュや料金所事務室などでお配りしています。

③ 駐車場の混雑が予想される休憩施設は[別紙-2]をご覧ください。

(2) 現在の道路交通情報

① 日本道路交通情報センターの道路交通情報

インターネット [<http://www.jartic.or.jp/>] や電話[別紙-3]をご覧ください。

② i Highway 中日本(アイハイウェイ中日本) [<http://c-ihighway.jp/>]



アイハイウェイでは通行止が発生又は解除した際にメールでお知らせする「マイルート機能」などをご利用いただけます。

なお、自動車運転中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用の際はSA・PAにてお願いします。

③ ハイウェイテレホン(電話番号は[別紙-3]をご覧ください。)

携帯電話から「#8162[はい、無事(帰る)]」におかけいただくと、その場所から最も近い地域の高速道路情報が音声で入手できます。

※ 音声によるハイウェイテレホンと合わせ携帯電話のWEBサイトでご確認いただける、「目で見えるハイウェイテレホン」もご活用ください。

・ 関東・甲信越地域の高速道路情報

[<http://www.yokohama1620-c-nexco.jp/main/index.shtml/>]

・ 東海及び北陸地域の高速道路情報

[<http://highway-telephone.com/>]

